

# 日高産試験栽培米食味評価会をリモート開催 しました！

日高振興局職員を中心に、JA門別産米「ななつぼし（馬舞米）」の認知度向上と水稻の新たな栽培「高密度は種栽培」への関心を高めることを目的として、食味評価会を1月19日に開催しました。

評価会は、日高町豊郷地区で試験栽培された「ななつぼし」を日高振興局食堂のご飯メニューで提供しました。

日高振興局、JA門別、日高農業改良普及センター本所、西部支所をオンラインでつなぎ、門別町産米改良協会森永会長・（株）ファームWP島田代表・JA門別姉川農産部長より取組み紹介が行われました。

コロナ禍の中、食味評価会をオンラインで行う初の試みでしたが、食堂を多数の職員が利用し大変盛況でした。今後の消費拡大が期待されます。

（執筆者：主査（高付加価値化）後藤 昌人）



JA門別会議室から地域の取組紹介を行う島田代表（左）と森永会長（右）



オンライン配信を聴きながら試験栽培米を味わう振興局職員



普及センター本所もオンラインで参加



オンラインでの質疑応答